



## 新型コロナウイルスワクチン接種の正しい理解のために

新型コロナウイルス対策として、ワクチンの接種が進んでいます。現在は、接種の対象も5歳以上からとなっており、児童・生徒も接種できる状況となっています。

各ご家庭におかれては、ワクチン接種に対する正しい理解に基づいて、対応いただくようお願いいたします。

ワクチン接種に関する詳しい情報については、厚生労働省や埼玉県等の情報を参考にさせていただくほか、接種券を発行しているお住いの市町村にご確認ください。

### 厚生労働省ホームページ

#### ■ 新型コロナウイルスについて

厚労省 コロナ ワクチン 検索



こんな情報が  
掲載されて  
います

- 接種についてのお知らせ
- 有効性・安全性について
- わかりやすい資料
- 新型コロナウイルス Q&A

#### ■ コロナワクチンナビ

\* 新型コロナウイルスワクチンの接種会場や、どうやって接種を受けるかなど



### 埼玉県ホームページ

#### ■ 新型コロナウイルスワクチン接種について

埼玉県 コロナ ワクチン 検索



こんな情報が  
掲載されて  
います

- 新型コロナウイルスワクチンの県内接種実績
- 新型コロナウイルスワクチン接種に関する差別等の防止について
- ワクチンの効果や接種後の副反応等について
- 新型コロナウイルスワクチン接種の副反応専門相談窓口
- よくある質問 など

#### ワクチンひとくちメモ

- ◇ 新型コロナウイルスは、発症や重症化の予防に効果があるとされています。
- ◇ 国は、ワクチン接種によるメリットが副反応のリスクより大きいと判断し、接種をおすすめしています。ただし、接種は強制ではありません。
- ◇ 新型コロナウイルスは、全額公費（無料）で受けられます。
- ◇ ワクチンを受けるにはご本人の同意（16歳未満の場合は保護者の同意）が必要です。

#### 【お知らせとお願い】

- 国の方針では、学校での生徒への集団接種は行わないとの考え方が示されています。したがってワクチンは各市町村で接種を受けることとなります。
- 新型コロナウイルスワクチンの接種は、任意です。ワクチン接種を受けたくても受けられない人もいます。お互いに相手を思いやる気持ちを大切にしましょう。
- お子さんがワクチン接種を受ける場合や副反応が出た場合には、欠席扱いとはならない出席停止等の措置をとることができるので、学校に相談してください。
- ワクチンを接種したからといって、感染しなくなるわけではありません。引き続き、感染防止対策をお願いします。



埼玉県マスコット  
コバトン・さいたまっち